

# けやきの木

地域密着型老人福祉施設けやき  
南区築港元町2-31  
TEL(代)263-7500



陽春の候、みなさまいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、けやきも2月末より面会制限をしました。音楽カフェや3町合同避難訓練は中止となり、館内のみのも行事も控えている状況です。いつ終息するのか見通しが立たず、お花見も中止の方向となっています。

何もかも中止になるなか、ご利用者の癒しになればと、町内会長より「かわず桜」を頂きました。春の訪れを感じる心と和むものでした。また職員も、いつもと違う雰囲気をとという志向で、コーヒーを「ブルーマウンテン」「キリマンジャロ」にして高級感を味わって頂いたり、デザートを鮮やかにしたり、デリバリーで「寿司」を頼んでみたりして、ご利用者の笑顔に結び付けています。だれもが自粛ムードの時、日常の密かな楽しみ、喜びを見出そうと、一生懸命です。

昨年のNHK紅白歌合戦で、竹内まりやさんが「いのちの歌」を熱唱されました。数年前の朝の連続ドラマで流れていた曲と記憶しています。そのなかに「ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある」というフレーズがあります。

こんなときだから、本当はそこにこそ、人としての幸せがあるのかもしれないなと思う今日この頃です。「だんだん」。

施設長 高田真也



春風の心地よい季節となりました。けやきでは、現在外出を控えています。施設内でも取り組める制作物の作成、カラオケや機能訓練・体操等に日々励んでおります。

ご利用者はもちろん、ご家族や職員共々、毎日笑顔に溢れ、変わらない穏やかな日々を送っていただけるよう職員一同、支援を努めてまいります。

あおば リーダー

神谷 愛理



毎月、季節に合わせた習字をしています

